

市からの お知らせ

主催者
 日時・期間
 対象・定員
 場所・会場
 講師
 費用(記載のないものは無料)
 持ち物
 申込方法 問い合わせ
 保育 保育あり
 手話 手話または要約筆記あり
 (下欄※参照)

申し込み記入例



あて先は
 各記事の申込先へ
 住所の記載がないものは
 〒181-8555
 三鷹市役所〇〇課へ
 往復はがきの場合は
 返信用にも住所・氏名を
 記入してください

1. 行事・事業名(希望日・コース・回)
2. 郵便番号・住所
3. 氏名(ふりがな)
4. 年齢(学年)
5. 連絡先(電話番号・ファクス番号・メールアドレス)
6. そのほか必要事項(保育・手話希望の有無など)



お知らせ

三鷹の森ジブリ美術館の臨時休館を4月28日(火)まで延長します

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、2月25日からの臨時休館に加えて、毎年5月のメンテナンス休館を4月に繰り上げて実施し、4月29日(水・祝)に再オープンの予定です。チケットの払い戻しや販売など、最新情報は同館ホームページ [HP](http://www.ghibli-museum.jp/) <http://www.ghibli-museum.jp/> でご確認ください。

☎芸術文化課 ☎内線2912

「Wi-Fi三鷹」ポータルサイトをリニューアルしました

災害発生時などに備えて市が設置している無料公衆無線LAN「Wi-Fi三鷹」のサービス向上とセキュリティ強化を図るため、3月24日にリニューアルを実施しました。これに伴い、現在利用登録済みの方も再登録が必要となります。詳しくはポータルサイト [HP](https://www.mitaka.ne.jp/ict-town/h25wifi/) <https://www.mitaka.ne.jp/ict-town/h25wifi/> をご覧ください。

◆追加した機能

- ・SNS認証(Facebook、Twitter、Yahoo! Japan ID、dアカウント、Weibo)
- ・多言語対応(英語、中国語(簡体字・繁体字)、ハングル)

◆サービスエリア(3カ所)

三鷹駅南口エリア、井の頭公園駅前エリア、三鷹台南口エリア

☎情報推進課 ☎内線2142

はがきのリサイクルにご協力ありがとうございました

市では、市内の郵便局と公共施設に専用の箱を設置し、家庭で不用になったはがきを回収しました。今回は約1,132kg(はがき407,660枚分)を回収し、製紙工場で再生紙などにリサイクルされました。

☎ごみ対策課 ☎内線2533

男女平等参画を考える啓発誌『Shall we?』70号を配布中

今号のテーマは「五輪とジェンダー探し続ける平等のあり方」。市内公共施設、郵便局などで配布しています。

◆『Shall we?』編集委員を募集中

◇職務内容 同啓発紙の編集会議への参加、企画・提案・作成など。

※同啓発紙は年2号発行。編集会議は各号につき2回開催(平日昼間2時間程度)。

◇任期 原則1年間(再任可)

◇謝礼 各号発行ごとに4,000円分の図書カード(1年間終了後)

☎在学・在勤・在活動を含む満18歳以上の市民で、編集会議に毎回出席でき、男女平等参画の推進・PRに興味と意欲のある方2人

☎4月17日(金)(必着)までに必要事項(上記参照)・職業(学校・会社名など)・応募動機と課題「私が日常生活で感じる男女平等参画」(合計400字以内で、書式不問)を「〒181-8555企画経営課」・ [FAX](mailto:kikaku@city.mitaka.lg.jp) 29-9279・ [✉kikaku@city.mitaka.lg.jp](mailto:kikaku@city.mitaka.lg.jp) へ

※書類選考合格者は面接。

☎同課 ☎内線2115

4月はAV出演強要・「JKビジネス」などの被害防止月間です

モデルやアイドルの勧誘などを装ったアダルトビデオ(AV)への出演強要や、女子高校生(JK)を利用した営業を行い、女性が性的な被害を受ける問題が発生しています。国ではこうした被害を防ぐための啓発サイトを開設し、被害事例や相談窓口などを紹介しています。また、市の相談窓口もご利用ください。

◆内閣府啓発サイト

[HP](http://www.gender.go.jp/policy/no_violence/avjk/) http://www.gender.go.jp/policy/no_violence/avjk/

◆市の相談窓口

◇婦人相談員・母子父子自立支援員

子育て支援課 ☎内線2754

◇子ども家庭支援センターりぼん

同センター ☎40-5925

◇こころの相談室(7面参照)

予約専用番号 ☎44-6600

◇こころの相談ダイヤル(7面参照)

相談員直通番号 ☎29-9864

◇総合保険センター

同センター ☎46-3254

☎同課 ☎内線2751

人権擁護委員が再任、就任されました

板橋利定さん、寺本修子さんが再任され、金子恵一さんと高橋雄二さんに代わり、武本明日香さんと田原遊太さんが就任されました。任期は3年間です。

☎相談・情報課 ☎内線2215

戦没者等のご遺族の方へ「第十一回特別弔慰金」を支給します

戦没者等の遺族で、4月1日現在、受給権のある最先順位の方1名に同弔慰金を支給します。申請に必要なものについてはお問い合わせください。

☎☎地域福祉課(市役所1階17番窓口) ☎内線2615へ

「ふじみ衛生組合リサイクルセンター整備基本構想」を策定しました

同基本構想は、不燃ごみ・資源物の分別・資源化を行うリサイクルセンターの老朽化に伴う、新施設の整備方針などを示したものです。詳しくは、同組合ホームページ [HP](http://fujimieiseikumiai.jp/) <http://fujimieiseikumiai.jp/> をご覧ください。

☎同組合 ☎042-482-5497

令和元年度 東京都による三鷹市産野菜等の放射性物質検査結果

昨年6月に市内露地栽培のキュウリの放射性物質を検査した結果、基準値を下回りました。詳しくは、都ホームページ [HP](http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/) <http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/> をご覧ください。

☎東京都産業労働局農林水産部 ☎03-5320-4834



税金

休日納税相談窓口を開設します

同日程で電話相談も受け付けます。

☎4月18・25日の土曜日、19・26日の日曜日、いずれも午前9時～午後4時30分
 所 納税課(市役所2階25番窓口)

※庁舎南側スロープ下の地下1階警備室前通用口からお入りください。

◆相談・納付(納入)できる税目

市民税・都民税(普通徴収・特別徴収)、固定資産税(償却資産分を含む)・都市計画税、軽自動車税、法人市民税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料

☎同課 ☎内線2432

令和2年度予算が成立しました

☎ 財政課 ☎内線2128

新年度の市の予算が、市議会で可決され成立しました。一般会計は721億8,447万6千円で、前年度予算と比較すると32億867万4千円(4.7%)の増です。

各特別会計の予算の合計は368億8,117万9千円で、前年度予算と比較すると29億9,870万2千円(7.5%)の減です。

下水道事業会計(公営企業会計)の単年度収支は、収益的収支で1億221万9千円の純利益が見込まれ、資本的収支で6億4,969万3千円の不足が見込まれています。

『令和2年度施政方針・予算概要』(1冊200円)、『令和2年度三鷹市一般会計・特別会計予算及び同説明書』(1冊900円)は市ホームページで公開しているほか、相談・情報課(市役所2階) ☎内線2215で販売もしています(相談・情報課、市立図書館などで閲覧も可)。



国保・年金

国民年金の学生納付特例申請受付

申請時点の2年1カ月前の月分までさかのぼって申請できます。

☎年金手帳(持っていない場合は本人確認ができるもの)、在学期間が分かる学生証(コピー可)または在学証明書を市民課(市役所1階3番窓口)または市政窓口へ

☎同課 ☎内線2394、武蔵野年金事務所 ☎56-1411



子育て・教育

自立支援医療(育成医療)・小児慢性特定疾病医療費を助成します

◆自立支援医療(育成医療)

体に障がいのある18歳未満の児童が、指定医療機関で確実な効果が期待できる手術などの治療を受けた場合の医療費(保険診療分)の一部を助成します(要事前申請。自己負担金、所得制限あり)。

◆小児慢性特定疾病医療費助成

対象疾病の認定基準に該当している18歳未満(継続の場合は20歳未満)の児童の治療にかかる医療費(保険診療分)の一部を、認定された病名・期間に限り助成します(自己負担金あり)。

☎☎子育て支援課(市役所4階43番窓口) ☎内線2752へ

就学援助費の申請を受け付け中

市内在住で国公立の小・中学校に在学・入学したお子さんがいて、経済的に困りの家庭に、給食費や学用品費などを援助します。

☎申請書(市立小・中学校で配布)を学校へ(郵送可)

※市立小・中学校に在学していない方は学務課へご相談ください。

※令和元(平成31)年度就学援助金(新入学準備金)の認定を受けている場合でも、改めて2年度分の申請が必要です。

☎同課 ☎内線3233

乳児家庭全戸訪問を休止します

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、民生・児童委員が乳児のいる家庭を訪問する同事業は、当面の間休止します。ご相談がありましたら下記へご連絡ください。

☎子ども家庭支援センターりぼん ☎40-5925、健康推進課 ☎内線4226

すべての妊婦さんを対象にゆりかご面接を行っています

保健師などの専門職が妊娠中の気持ちや体の相談に応じたり、市の子育てサービスについてご案内します。面接を受けた方には、加盟する全国約5,500店舗で使える「こども商品券」1万円分を差し上げ